



桃山学院大学
St. Andrew's University

2022年5月9日

報道関係各社 御中

【5月11日(水) 9:40~12:50】

《 桃山学院大学×あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、学校法人桃山学院 》

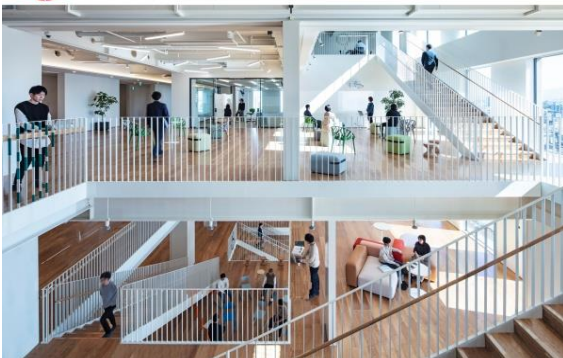
学生と企業団体が共同で課題解決に挑む！

産学連携の課題解決型授業を対面で実施

【本件ポイント】

- ◎桃山学院大学ビジネスデザイン学部では、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社および学校法人桃山学院と産学連携してPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）を対面で実施しています。
- ◎同学部2年次の学生たちが企業関係者らと共に課題解決に取り組みます。
- ◎当日は学生たちが課題設定に関するアイデア出しと情報整理を企業関係者らと共に行います。
- ◎授業は2021年度グッドデザイン賞を受賞した、大阪市内の最新ビル型キャンパス「あべのBDL（ビジネスデザイン・ラボ）」で行われます。
- ◎対面による授業風景等の撮影、教員、学生へのインタビュー等の個別対応が可能です。

 **GOOD DESIGN AWARD 2021**



（あべのBDL）



（あべのBDL）



（PBL 授業の様子※イメージ）



（グループワークの様子※イメージ）

【詳細】

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：中野瑞彦、2022年4月1日時点：学生数6,727人）ビジネスデザイン学部では、70を超える企業・行政・団体と連携し、学生、教員、企業人がビジネスの視点から社会課題を解決するための新しい仕組みを考える実践的な学びを実施しています。

2022年度春学期に実施するPBL(Project Based Learning:課題解決型授業)では、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社および学校法人桃山学院と産学連携し課題解決に取り組みます。今回、学生たちは同社、団体から提示された「教育×地域活性(地方創生)」を基軸とした、南大阪エリアの再活性化につながる事業アイデアを提案するという課題に対して約3ヶ月間をかけ、提案プランを作成します。また、5月11日の授業では、学生たちが企業関係者らと共に課題設定に関するアイデア出しと情報整理を行います。

あべのBDLは、延床面積約6,700㎡のビル型キャンパスであり、十分なソーシャルディスタンスを確保、サーモグラフィ検温チェック、マスク等の着用、教場の消毒・除菌・清掃、看護師の常駐など、感染症対策を十分に講じたうえで対面授業を実施しています。また、キャンパス内は従来の教場イメージではなく、新たなビジネスを生み出すための学びの空間として近年企業等でワーキングスペースとしても取り入れられている、交流と共創を促す最新のフロア設計となっています。そのような環境が評価され、聖テモテ館は2021年グッドデザイン賞を受賞しています。

なお、本学では、2021年12月に教育活動を中心とする連携・協力を図り、地域や企業の持続的成長および相互の発展に寄与することを目的に、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と連携・協力に関する協定を締結しております。

【授業に関する詳細】

科目名 : PBL 応用 I (ビジネスデザイン実践科目)
 対象学生 : 2 年次生 (220 名)
 日時 : 2022 年 5 月 11 日 (水) 9:40~12:50 (予定)
 連携企業 : あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、学校法人桃山学院
 実施場所 : 桃山学院大学あべのBDL (ビジネスデザイン・ラボ)
 住所 : 大阪市阿倍野区昭和町 3-1-57 聖テモテ館 4 階~9 階

ビジネスデザイン学部に関する、各種ムービーは各 QR よりご確認ください。



(ビジネスデザイン学部紹介ムービー)



(UCC コーヒー® ロフィショナル様とのオンライン PBL ムービー)

以上